

各 位

会 社 名 フィールズ株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 大屋 高志
 (JASDAQ コード番号 2767)
 問 合 せ 先 執行役員 コーポレート
 コミュニケーション室長 畑中 英昭
 (電話 03-5784-2111 (代表))

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 24 年 5 月 9 日付「平成 24 年 3 月期 決算短信」にて公表いたしました業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 3 月期 連結業績予想値の修正

(1) 通期 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	115,000	14,000	14,500	7,300	219 円 99 銭
前年同期比 (%)	24.7	64.2	67.4	21.8	—
今回修正予想 (B)	107,000	9,000	9,000	4,500	135 円 61 銭
前年同期比 (%)	16.1	5.5	3.9	△24.9	—
増 減 額 (B-A)	△8,000	△5,000	△5,500	△2,800	—
増 減 率 (%)	△7.0	△35.7	△37.9	△38.4	—
(ご参考)前期実績(平成 24 年 3 月期)	92,195	8,527	8,661	5,991	180 円 45 銭

(2) 業績修正の主たる理由

当期の遊技機販売市場の環境は、以下の通りです。

パチスロ市場は、自主規制の対応等で下半期に大型商品が集中する傾向となりました。パチンコ市場は、新しいゲーム性をもった商品に人気集中するなど、商品力の高い遊技機が求められる傾向が強くなりました。このような市場環境にいち早く対応するため、当社では、当初販売予定の主要 3 タイトルを各社と協議の上、商品力の向上を目的に追加開発を決定し、販売時期を見直しました。

こうした状況にあったものの、下半期販売予定のパチスロ機 (下記 2 タイトル) の商品力が高いため、業績の達成は可能であると判断していました。

- 12 月に販売開始した「バイオハザード 5」(エンターライズ製) は、同社ブランドとしては、過去の実績をはるかに上回る引き合いを頂きました。しかし、両社が納期・部品調達・生産能力等の諸問題を解決するべく最大限の努力をしましたが、すべての需要にお応えするに至りませんでした。
- 現在、営業活動中の「EVANGELION」(ビスティ製) は、機種に対する評価は高いものの、年末に導入された大型タイトルが振るわず、ホールの大量導入への気運が低下しており、現在のところ想定以下の受注にとどまっている状況です。

上記の状況を鑑み、業績予想を修正いたします。

また、期末配当 (予想) は、1 株当たり 25 円から変更はございません。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上

◆本件に関するご連絡先◆

フィールズ株式会社 コーポレートコミュニケーション室
 〒150-0036 東京都渋谷区南平台町 16 番 17 号 渋谷ガーデンタワー
 電話番号：03-5784-2109 FAX 番号：03-5784-2119